

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年6月27日(月)

第32号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

13人4組合の青年部が、ボランティアに参加 社協からも頼りにされ期待に応える仕事ぶり



全京都建労青年部(左)と
神奈川土建青年部(右)から
義援金を受け取る、熊建
労青年部三嶋財政部長



岡山建労青年部からも、ボ
ランティア参加



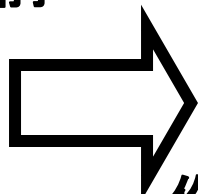
活動報告後に、団結
ガンバロウで締め。



熊本社協からの『どうしてももの依頼』に応え 建設職人がブルーシートの掛け替えを実施



作業前



作業後



熊本社協から依頼のブルーシートかけを、9人(書記2人)で行いました。1F2Fの瓦が割れていましたが、2Fの使える瓦を1Fで使うことにより、作業前と後で違いは一目瞭然です。ブルーシート張りでは、仕上げにビニールハウス用のビニールを取り付けることにより、雨漏れを極力させない知恵も使っています。

1、被害状況（該当支部）

6/27 9:00 現在

	城北	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
ケガ		0	0	7	6	10		23
家 全壊		2	1	79	14	12		108
半壊	1	3	9	179	20	29	2	243
瓦・一部	14	18		300	40	127	9	508
地盤沈下 液状化			1 (川沿い)					1
土石流避難			4					4

(1) 被災地の状況

- 阿蘇地域では、雨が降るたびに避難している。
- 毎日雨が降り土砂崩れにより、山の形が変わっている。
- 被害があった大津地区では、分会で声を掛け合って片づけを済ませた。
- 被害にあった中から、必要なものの仕訳をしてからボランティアを頼みたい。
- 2次調査依頼者が、り災証明依頼者の半数以上になりそう。

(2) 被災した仲間の要望（また地域住民からの引き続きの要望）

- コロニアルに変えたいが、仕事できる人がいないか。
- ブルーシートの張替でブルーシートを取りに来る組合員多い

2、支援活動

(1) 支援

- 神奈川土建一般労働組合と全京都建築労働組合の青年部から義援金を頂きました。
- 26日のボランティア参加組合は、神奈川土建一般労働組合青年部4人・全京都建築労働組合青年部4人・岡山県建設労働組合青年部有志1人・福岡県建設労働組合24人・熊建労26人（内青年部4人）が班に分かれてボランティア活動及び組合員訪問行動を取組みました。

(2) 7月全国の県連・組合からのボランティア参加予定

- 7月2日三重建設労働組合亀山支部から、物資運びと視察で来熊予定
- 7月3日福岡県労より10人参加予定

<何か困ったことがあれば熊建労まで連絡を>

- ・熊建労 東部支部 熊本市東区健軍 2-10-11 TEL096-365-6626
- ・熊建労 西部支部 熊本市西区春日 7-1206-14 TEL096-283-7811
- ・熊建労 宇城支部 宇土市花園町 205 番 1 TEL0964-22-1904

屋根瓦補修等で、転落事故が起きています。必ず労災加入を！